

速度取締指針

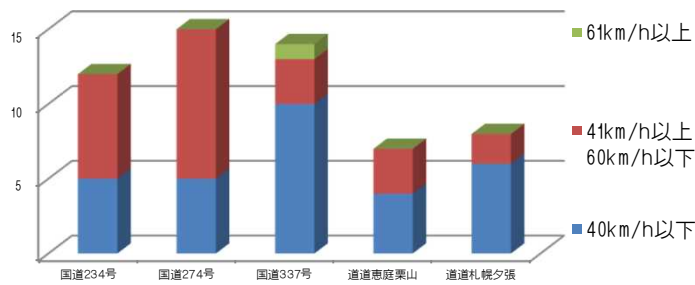
栗山警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道234号	10時～12時 14時～16時	郊外・市街地	法定速度(60km/h) 指定速度(50km/h)
国道274号	14時～16時	郊外・市街地	法定速度(60km/h) 指定速度(50km/h)
国道337号	6時～8時 12時～14時	郊外・市街地	法定速度(60km/h) 指定速度(50km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

栗山警察署管内の交通事故実態等

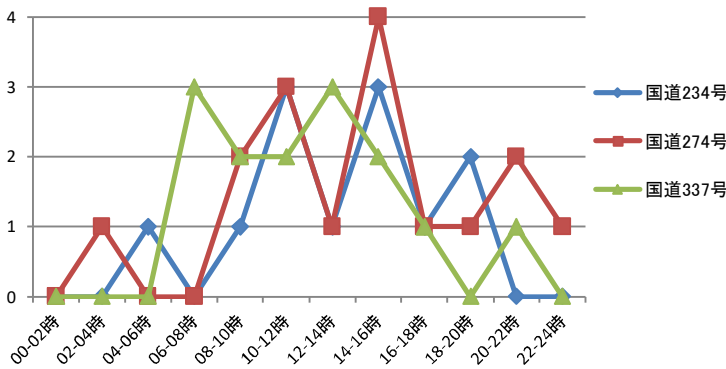
路線別・事故直前の速度別人身交通事故発生状況(過去5年)



過去5年の路線別・事故直前の速度別人身交通事故発生状況を見ると

- 発生件数は、国道274号、国道337号、国道234号、道道札幌夕張線、道道恵庭栗山線、夕張線の順に多くなっています。
- 事故直前の速度別に見ても、国道274号、国道337号、国道234号が他に比べ高速度の事故が多く、発生場所は市街地よりも郊外が多くなっています。

時間帯別の人身事故発生状況(過去5年)



過去5年の時間帯別人身交通事故発生状況を見ると

- 国道234号は、10時～12時、14時～16時の時間帯の発生が最も多くなっています。
- 国道274号は、14時～16時の時間帯の発生が最も多くなっています。
- 国道337号は、6時～8時、12時～14時の時間帯の発生が最も多くなっています。

道路交通環境

- ◆ 国道234号、国道274号、国道337号とも主要国道として一般車両と大型車両が混在して通行する道路となっています。いずれの道路も、平日の日中時間帯の交通量が特に多いほか、休日は観光客の通行により一般車両の交通量が増加します。

取締り要望

- ◆ 国道337号や道道舞鶴追分線における速度違反の取締り要望が寄せられています。

～令和6年1月から令和6年4月末日現在～

- 栗山警察署管内では上記期間中、人身事故が22件発生しており、3月12日には南幌町内の道道長沼南幌線で正面衝突の死亡事故が発生しております。
- 事故類型別では、出会い頭が10件(45.5%)で最も多く、次いで正面衝突、追突が各々5件(22.7%)と多く発生しております。地形別では、非市街地直線が10件(45.5%)で最も多く、次いで市街地交差点、非市街地交差点が各々5件(22.7%)と多く発生しております。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、各市町における交差点違反取締りを強化します